

事業所における児童発達支援自己評価結果

公表:令和 3年 4月 1日

事業所名 児童デイサービス こもっこ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	0	コロナなので一人一人のスペースをマットを離したりソーシャルディスタンスを実施しながらスペースを確保している	
	2 職員の配置数は適切である	1	0	保育士と言語聴覚士と看護師を配置し配置人数を適切に配置している	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	1	0	段差がないように訓練室は設計している。トイレ等必要な箇所には手すりを設置している	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	1	0	毎日の掃除や物品の消毒の徹底や空気清浄機を設置している	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	0.875	0.125	職員に周知徹底を行っている	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	1	0	今回初めて実施し、取り組みを行っている	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	0.875	0.125	HPにて公表している	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0.875	0.125	第三者の外部評価は実施していない	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	1	0	自社のSTにて研修会を実施している	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	1	0	アセスメント表、ニーズ表を作成し会議を行い計画を作成している	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	0.875	0.125	状況把握の用紙を作成し使用している	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	1	0	児童支援計画作成時にはスタッフで会議を行い、色々な意見を出しながら具体的な支援内容を提案できるように心がけている	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	1	0	計画にそって支援を実施するようスタッフ一同心がけている	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	1	0	STや保育士看護師が連携しプログラムを作成している	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	1	0	会議時に月毎の療育内容を考案し作成している	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	1	0	集団で行える活動と個別活動を作成し取り組んでいる	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	0.875	0.125	支援開始前に子供の情報共有等行っている	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	0.875	0.125	終了後にスタッフ間で話し合いを行い実施している	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	1	0	日報を作成し記録の作成を行っている	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	1	0	会議時に計画作成の実施児童を確認しスタッフで会議を行っている	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	1	0	サービス担当者会議には管理者かSTが出席し状況を共有し、スタッフにも周知している	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	1	0	担当者会議やモニタリングを行い連携を行っている	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0.875	0.125	保育園や療育園での取り組みを保護者から聴取し施設での活動に取り組んでいる	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0.875	0.125	主治医の確認は契約時に必ず行っているまた何かあればこちらから都度連絡している	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0.5	0.5	情報共有は行っているが移行支援は行えていない	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0.75	0.25	情報共有は行っているが移行支援は行えていない	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0.5	0.5	コロナ禍で行えていない	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0.125	0.875	コロナ禍で行えていない	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0.625	0.375	コロナ禍で行えていない	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	1	0	送迎時等に日々の情報を共有し理解するよう努力している	
保護者への	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0.625	0.375	送迎時等に保護者の相談等があれば相談に乗っている	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	1	0	契約時に重要事項説明書を作成し説明を行っている	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	1	0	ガイドラインに沿って計画書を作成し保護者から同意を得ている	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	1	0	相談があればその都度送迎時や電話にて対応している	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0.75	0.25	コロナ禍で実施できていない	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
の 説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	1	0	相談があればその度に電話にて相談対応を実施している	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	1	0	会報を春夏秋冬計4回作成し保護者に配布している	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	1	0	個人情報の取り扱いについてはスタッフに周知徹底している	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	1	0	送迎時等に日々の情報を共有し理解するよう努力している	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0.625	0.375	コロナ禍で実施できていない	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	1	0	マニュアルを作成し職員に周知徹底をしている	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	0.875	0.125	避難訓練を半年に一度実施している	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	1	0	契約時に保護者に書面にて状況確認を行っている	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0.875	0.125	保護者に確認している	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	0	会議の時にヒヤリハットを共有している	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	1	0	日々の会議の中で虐待について話し合いを実施している	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	1	0	計画書に記入し保護者に確認を行っている	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。